



今年のかんざきも熱かった！ 大盛り上がりの夏祭り！

長崎街道かんざき宿場まつり みこしやステージイベント、夜市で盛況

第30回長崎街道かんざき宿場まつりが櫛田宮周辺で開かれ、大勢の家族連れが子どもみこしや総踊り、ステージイベントなどを楽しみました。

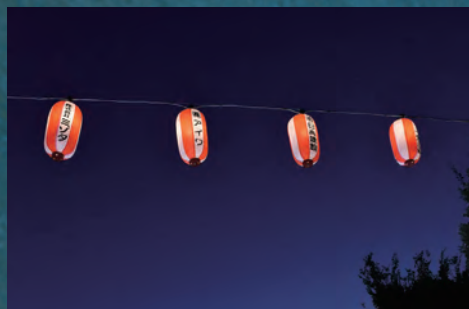
門前広場の特設ステージでは、子どもたちがプロレスラーと対戦したり、ラムネ早飲み競争でハッスル。ヒップホップやフラダンスなども繰り広げられ、会場の盛んな拍手を浴びていました。

周辺にはバーガーやかき氷などの露店が立ち並び、終日家族連れの笑顔と歓声があふれていました。



7/27
長崎街道
かんざき
宿場まつり





8/3
城原川
ハンギー
まつり

城原川ハンギーまつり

ハンギー王にオレはなるッ！

5年ぶり `フルバージョン` に沸く

第15回城原川ハンギーまつりが、千代田町の城原川親水公園周辺で開かれました。5年ぶりの`フルバージョン`開催で、ウォーターイベント(各種ハンギー競漕)、ステージイベント、打ち上げ花火で盛り上がりしました。

ウォーターイベントは高柳拓弥さん(神埼市商工会青年部)の「ハンギー王にオレはなるッ！」という選手宣誓で開会。炎天下の中「次郎っ子ハンギー競漕」「菱むすめハンギー競漕」など熱のこもったレースが続きました。夕方からはステージイベントで音楽演奏やダンスが続き、最後に花火の打ち上げで締めくくりました。



8/17
脊振町
わんぱく
まつり

脊振町わんぱくまつり

和太鼓と花火 音と光の響演

第27回脊振町わんぱくまつりが、脊振町の高取山公園で開かれました。訪れた約2,000人が脊振の山並みに響き渡る音と光のショーを堪能しました。



7/17 19 神埼中通学路であいさつ運動 民生委員・児童委員が登校見守る

神埼町民生委員・児童委員協議会による「登校見守りあいさつ運動」が、神埼中学校の通学路で行われました。

この運動は、民生委員・児童委員の活動を広く住民にPRし、その存在や活動を理解していただくことを目的に、児童・生徒が安全に登校できるよう市内各小中学校の登校時間に合わせて定期的に行われています。

登校する生徒からは「おはようございます」と元気な声が聞かれました。



7/28 ワンバウンドふらばーるバレーボール大会 約70人がニュースポーツ楽しむ

第4回神埼市ワンバウンドふらばーるバレーボール大会が、神埼中央公園体育館で開催され、13地区から約70人が参加しました。

参加者は、どこに弾むか分からない不規則なボールの変化を楽しみながら、熱戦を繰り広げました。



●Aパート
 優勝 境原
 準優勝 駅ヶ里
 3位 迎島B



●Bパート
 優勝 迎島A
 準優勝 横武
 3位 四丁目

7/31 登校中、迷子の男児を保護 山田尚一さん、叶さん親子に感謝状

山田尚一さん（ひさかず）と叶さん（かなう）親子（千代田町原の町）に神埼警察署から感謝状が贈られました。

叶さんは6月11日午前、自転車で登校中に千代田町内の路上で迷子になって泣いている4歳児を発見し、声をかけ110番。現場に駆け付けた父親の尚一さんは男児の家を探すため付近の家を尋ね歩き、その途中で男児の家族と出会いました。

尚一さんは「家族と少しでも早く会えたかった」と当時を振り返り、叶さんは「声をかけるのは勇気がいるが、今後も積極的に行いたい」と話しました。



7/31 神埼市人権啓発講演会 LGBTQへの理解深める

神埼市人権啓発講演会をはんぎーホールで開催し、教員や区長など約300人が参加しました。

講演会では弁護士の南和行さんが、同性愛者であることをカミングアウトした時の周囲の反応や、同じく弁護士で同性の恋人である吉田さんと弁護士夫婦になるまでの経験から、当事者の苦悩について述べました。

また「LGBTQは知るきっかけとしての言葉であり、人それぞれ状況が違うので、言葉で閉じ込めたり決めつけたりしないことが大切」と語りました。



8/5 全国中学生ハンドボールクラブカップ 2024 レットルユースが全国大会出場！

市内を拠点に活動するクラブチーム“トヨタ紡織九州レッドトルネードユース”が、8月に埼玉県で開催された全国大会への出場を前に、市長を表敬訪問しました。

同チームは昨年4月に発足し、県内の希望する中学生を募って練習に励んでいます。

主将の森龍我さん（神埼中3年）は「これまでの練習を活かして、全国大会でも頑張りたい」と意気込みを語り、市長は「お互いに励まし合って、最後まで諦めず頑張してほしい」と激励しました。



8/6 第6回松涛連盟国際空手道選手権大会 生島弘翔さんが個人準優勝！

生島弘翔さん（神埼町本堀＝宮崎第一高校1年）が、7月に国立代々木競技場で行われた第6回松涛連盟国際空手道選手権大会に出場し、個人準優勝、団体優勝の成績を収め、市長を表敬訪問しました。

生島さんは神埼中学校を卒業後、空手の強豪校である宮崎第一高校へ進学。今年のインターハイにも団体で出場しました。

生島さんは、国際大会について「身長差もあり最初は怯んだ。海外の選手は戦い方も違った」と振り返り、「まずは、インターハイを制覇したい」と今後の目標を語りました。市長は「今後の活躍も楽しみにしている」とエールを送りました。



8/11 サガン鳥栖と連携協定締結 スポーツの力で地域を活性化！

プロスポーツとの交流を通してスポーツの振興、地域の活力向上に取り組んでいくため、神埼市はサガン鳥栖を運営する（株）サガン・ドリームスと連携協定を結びました。

サガン鳥栖のホームゲーム開始前に行われた協定の締結式で、同社の小柳社長は「神埼市と連携して共によりよい未来を目指していきたい」と話されました。

市長は「協定の締結を契機として、スポーツ振興、地域活性化、市民の健康増進などの取組にお互い協力していきたい」と述べ、今後はさまざまなイベントへの相互参加などで協力、連携を行う予定です。



8/18 えほん楽団コンサート 親子連れが絵本と音楽を堪能

第5回おはなしフェスタ「えほん楽団コンサート」がはんぎーホールで開かれ、たくさんの親子連れが絵本のストーリーと音楽を融合したステージを楽しみました。

同フェスタは、市内の読み語りグループである文化の杜ネットワークと市立図書館の共催で行われており、今回は、トヨタ紡織九州（株）の従業員ボランティアクラブからの寄付があったことから企画されました。

ステージでは絵本の画像を背景に、ストーリーに沿ってピアノやフルートなどが演奏され、子どもたちは音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったりして盛り上がりました。

